

令和2年5月25日

**グループホーム暖らん**  
**令和2年度第1回 地域運営推進会議**

新型コロナウイルス感染予防のため、この度の会議は、委員の方に資料をお送りする書面会議の方法をとらせていただきます。

令和2年度第1回 地域運営推進会議資料

1. (本資料)
2. 暖らん便り no.6

なお、本資料その他についてご不明のこと、ご意見などございましたら、管理者までお電話いただきますようお願いいたします（電話25-8581 山崎）。

**資料送付先**

出雲市介護相談員・塩冶地区福祉委員	野津雅子様
塩冶地区住民代表	矢田俊男様
塩冶地区民生委員・児童委員	柳楽 實様
出雲市高齢者福祉課様	
高齢者あんしん支援センター様	
社会福祉法人星隆会理事長	田中朝美

**1. ご利用状況**

4月30日現在、9名の方にご入居いただいています（定員9名）。

男性 1名、女性 8名

平均介護度 2.1 平均年齢 87.9歳

**2. ご利用者のご様子**

別紙「暖らん便り6号」を参照してください。ご家族にも送付しました。

**3. 職員について**

現在、職員9人にて業務にあたっています。

4月1日付で管理者の交代がありました。きいちご倶楽部との職員の異動により新しい職員1名が勤務しています。

**4. 新型コロナウイルス感染防止策について**

・当面の間、ご利用者様への面会を中止としています。

\*面会の制限による不便を少しでも緩和するため、ご家族様のお宅においてパソコンまたはスマートフォンやタブレットでFacetime（Apple製品のみ）またはSkypeが利用できる環境を用意していただければ、日時を指定して暖らんにおられるご利用者とビデオ通話ができるようにしています。

- ・保育園、事業所間の交流、ボランティアの受入れは休止します。
- ・職員は勤務前に検温を行い平熱であることを確認した上で、うがい、手指消毒を行い勤務に就きます。勤務中は常時マスクを着用します。
- ・ご利用者、職員は、食事前とアクティビティ後には、手洗い、消毒に努めます。
- ・ご利用者同士の会話等によって口からの飛沫が広がるのを防ぐため、テーブル中央に透明のアクリル製の仕切りを自作して設置しています。また玄関にビニールを吊るして、業者様などの訪問があった場合は、それを隔てて対応します。
- ・職員、ご利用者が触る箇所（テーブル、手すり、電話器など）を定時に消毒します。
- ・日に数度、居室、リビングの換気を行います。
- ・リビングでは専用加湿器により次亜塩素酸水ミストを噴霧しています。また次亜塩素酸水による空間ウイルス除去機器（パナソニックのジアイーノ）を運転させています。

ご利用者にとっては、ご家族との面会、外出、外部の人との交流がなくなることで、社会的な刺激、人とのコミュニケーションの機会が減ります。また日頃のアクティビティにおいて、感染リスクが心配されるもの（歌唱、集団で行ったり、かけ声や発声を伴う運動、直接間接の接触があるものなど）が避けられる傾向があります。こうしたことにより、ご利用者に運動不足、体力の低下や精神面への悪い影響が生じないように、感染防止には極力努めながらも、心身に適度な活気が保てるよう工夫していきたいと考えています。

## 5. その他

- ・令和元年度の外部評価について

評価委託団体に資料を提出しています。その後、評価者と面談しての聞き取りの日程を5月連休明け以降に調整することとしています。新型コロナウイルス感染予防の観点から、その日程については、状況をみながら決めることにしています。

以上

.....

上記の報告について、後日、高齢者福祉課から次の問い合わせがあり、下記のように回答した。

1. リモート面会についての実績と課題、利用の感想などはいかがでしょうか。

5月中頃に Skype を利用して1件のオンライン面会があった。実施について、ご利用者、関東在住のご家族ともこうした機会が今後も持てればありがたい、と感想があった。ただ、一方の画面が相手に表示されないという不具合があった。OS やデバイス、アプリケーションのバージョンなどの違いからくるものかとご家族と話した。今後の課題と思う。

2. アルコール消毒液は不足していないか。

現在は不足はしていない。ただ、今後には不安が残る。